

5. 新品種リンドウ「いわて乙女」の特性

(園試野菜花き部)

鉢物、花壇用として、実生2年目株以降の利用。1代雑種。平坦地では、平年露地で8月中旬～下旬頃が開花期。適応地域は、県下全域。

(1) 背景とねらい

これまで鉢物用として栽培されているリンドウは、花が開いている時は濃青紫色で美しいが花が閉じると外面のくすんだ緑紫色が見えて、観賞価値が劣るので、花卉の開閉に関係なく濃青紫色であるポットマムタイプの鉢物用リンドウを育成しようとし、育種を続けてきた結果、目的とする形質がほぼ得られ品種名を「いわて乙女」と命名し種苗法による品種登録に出願したので、その特性を紹介する。

(2) 技術内容

- 1) 用途 鉢物又は花壇用(実生2年目株以降の利用)
- 2) 繁殖法 種子(1代雑種)
- 3) 開花期 岩手県平均地では平年露地で8月中旬～下旬頃
- 4) 形状 草丈は実生2年目の開花期で17cm前後のわい性種で茎立数は2.5本内外、茎の太さは4mm前後と太い。
葉は濃緑色で葉長は短かく、3.8cm内外で葉幅は1.9cm前後とやや広く、立葉で草姿は直立性である。
花色は花卉外面の色が濃青紫色のため、つぼみ、開花に関係なく、濃青紫色である。
- 5) 適応地域 県下全域。

(3) 指導上の留意点

- 1) 育苗は切花用リンドウの育苗に準ずる。
- 2) 定植用土は切花用リンドウと同様にPH5.0～6.0程度の酸性土壌で病害虫のおそれのない土を使用する。
- 3) 萌芽後の定植は活着が悪いのでさける。
- 4) 4月中旬以降定植する場合は、苗を発芽させないように冷蔵庫(0℃±1℃前後)に貯蔵しておいたものを使用する。
- 5) 定植後活着までは、できるだけ涼しい場所(5℃～15℃)におき十分かん水する。
- 6) 適応作型は現在3月下旬～4月上旬定植で8月中旬～下旬開花の露地作型のみしか検討していないが、ハウスを使つての促成、半促成、抑制等については、今後検討の予定である。
- 7) 鉢の荷姿は今後検討する必要があるが現況では実生2年株利用で5号鉢(15cm)3株植程度が良いと思われる。

8) 種子の配布は、60年春以降の予定

(4) 当該事項にかか試験研究課題名

リンドウの育種

(5) 参考文献

昭和56年度県園芸試験場試験成績書

(6) 試験成績の概要

1) 試験課題名 リンドウの育種

2) 試験年次及び場所 昭和42～56年 岩手県園芸試験場

3) 試験方法

(ア) F親株の選別と固定 昭和42～53年

(イ) F組合せ検定 昭和53～56年

(ウ) 耕種概要

① 実生2年株……55年は種、慣行地床育苗、56年4月 5号ポリ鉢に1株値、施肥量は鉢
当り、CDU化成基肥、追肥計10g

② 実生3年株……54年は種、実生1～2年は①実生2年株と同様の栽培をし3年目は移植
せずポット据置栽培、施肥量前年に同じ

4) 試験結果

(ア) 育成経過の概要

母系は、昭和48年に岩手県雫石町の千沼が原附近(標高1,400m)に自生しているエゾオ
ヤマリンドウから種子を採集し、49年から、岩手県園芸試験場南部分場にて実生を開始し、
その中からわい性系の個体の選抜を重ね、53年に草姿のほぼ揃った3系統を選抜した。

父系は、昭和38年福島県の種苗業者から吾妻系と称する株を購入し、岩手県園芸試験場で
栽培を続けた中から、花色の優れた系統を42年に選抜し、実生を開始した。その後45年に、
この実性個体の中から優良と思われるものを25個体程選び、自殖採種し、46年に実生した。
この中に花色の濃いわい性があることを確認し、このわい性系を更に自殖した。

49年以降は、岩手県園芸試験場南部分場で更に自殖を重ね、この中から形質の揃った2系
統を53年に選抜した。

53年母系3系統と、父系2系統を組合せ交配したものを、54年は種育苗した。

55年以降再び岩手県園芸試験場において、栽培調査した結果、目的とする形質が安定して
おり、均一性があることが確認されたので、56年に育成を完了したものである。

(イ) 実生2・3年株の特性

実生3年株は移植しなかったが、花の大きさ(長さ、直径)節間長、茎の太さでは2年株
とほとんど差は認められなかった。しかし草丈の伸び、茎立数、節数、項部の着花数、花段
数、茎当り総花数は増加し、葉の大きさ(葉長、葉幅)も3年株は大きかった。

開花期は、観察の範囲であるが、3年株は4～5日早いように思われた。草姿の揃いは、2・3年株共に良好と認めたので今後寄せ植も可能と考えられる。

以上のことからこの品種の栽培法等については今後更に検討しなければならないが、現況での実用性を考えると実生2年苗を使用し、5号鉢(15cm)に3株植程度で出荷するのがよいと思われる。

(ウ) 主要成果の具体的データ

表1 実生2・3年株の特性(昭和56年5個体平均)

株齡 \ 項目	草 丈 (cm)	茎立数 (本)	茎の直径 (mm)	節 数 (節)	節間長 (茎中央部cm)	葉 長 (cm)	葉 幅 (cm)
実生2年株	17.3	6.4	3.9	13.6	1.3	3.8	1.9
“ 3 “	30.4	4.6	3.9	19.6	1.2	5.3	2.3
2年株対比%	175	192.2	100	144	92	139	121
	頂部の着 花数(コ)	花段数 (段)	茎当り総 花数(コ)	花の長さ (cm)	花の直径 (cm)	開花期	草姿の揃
	5.2	1.2	6.0	4.7	1.3	8月下旬	良 好
	8.4	2.4	12.6	4.6	1.1	8月中～ 下旬	良 好
	162	200	210	98	85		